

JENESYS 2.0

日韓交流ユースカップ 2014

訪問日程 平成 26 年 7 月 21 日 (月) ~ 8 月 7 日 (木)

1 プログラム概要

2014 年 7 月 21 日 (月) から 8 月 7 日 (木) まで、「JENESYS2.0」の一環として、「日韓交流ユースカップ 2014」を実施しました (主催: 公益財団法人 日韓文化交流基金、後援: 外務省、協力: 公益財団法人 茨城県サッカー協会)。

この事業では、日韓の高校同士で日韓混成チームを結成した 8 つのチームが参加し、相互に相手国を訪問しながら、サッカーを通じた交流を行うことで、お互いの魅力を発見しながら理解を深めました。

8 月 4 日 (月) から 6 日 (水) にはこの事業の総仕上げとなる集合行事が開催され、日韓混成の 8 チームが交流の成果を発表するプレゼンテーション・コンテスト及びサッカー大会を行った結果、総合優勝は習志野市立習志野高等学校・坡州高等学校チームに決定しました。

2 日程

(1) 派遣事業

7 月 21 日 (月) ~ 7 月 30 日 (水)

韓国国内 (各交流先地域: ソウル、仁川、光州、京畿)

(2) 招へい事業

8 月 1 日 (金) ~ 8 月 7 日 (木)

日本国内 (各地域: 宮城、栃木、埼玉、千葉、山梨及び茨城)

うち、集合行事日程

8 月 4 日 14:00~17:00 プレゼンテーション・コンテスト

8 月 5 日・6 日 サッカー大会

8 月 6 日 表彰式

参加チーム (8 チーム)

- (1) 東北学院高等学校 ・ 錦湖(クムホ)高等学校
- (2) 矢板中央高等学校 ・ 富平(プピョン)高等学校
- (3) 茨城県立竹園高等学校 ・ 仁川(インチョン)南高等学校
- (4) 茨城県立波崎高等学校 ・ 中央(チュンアン)大学校附属高等学校
- (5) 常磐大学高等学校 ・ 中京(チュンギョン)高等学校
- (6) 埼玉県立浦和東高等学校 ・ 通津(トンジン)南高等学校
- (7) 習志野市立習志野高等学校 ・ 坡州(パジュ)高等学校
- (8) 山梨県立甲府東高等学校 ・ 九里(クリ)商業高等学校

(プログラム概要報告フォーマット)

【派遣日程】									
参加団体	7/21 (月)	7/22 (火)	7/23 (水)	7/24 (木)	7/25 (金)	7/26 (土)	7/27 (日)	7/28 (月)	7/29 (火)
東北学院高等学校・ 錦湖高等学校	入国	【光州】 サッカー練習、学校訪問、市内見学他		ソウル移動 視察	帰国				
矢板中央高等学校・ 富平高等学校				入国	ソウル視察、文化体験他	【仁川】 サッカー練習、学校訪問、市内見学他		帰国	
茨城県立竹園高等学校・ 仁川南高等学校				入国	ソウル視察、文化体験他	【仁川】 サッカー練習、学校訪問、市内見学他		帰国	
埼玉県立浦和東高等学校・ 通津高等学校				入国 【京畿道】 学校訪問	【ソウル】 サッカー練習、市内見学、文化体験他			帰国	
習志野市立習志野高等学校・ 坡州高等学校				入国 【京畿道】 学校訪問	【ソウル】 サッカー練習、市内見学、文化体験他			帰国	
茨城県立波崎高等学校・ 中央大学校付属高等学校					入国	【ソウル】 サッカー練習、学校訪問、市内見学他			
常磐大学高等学校・ 中京高等学校					入国	【ソウル】 サッカー練習、学校訪問、市内見学他			
山梨県立甲府東高等学校・ 九里高等学校					入国	【ソウル・京畿道】 サッカー練習、学校訪問、市内見学他			

【招へい日程】									
参加団体	8/1 (金)	8/2 (土)	8/3 (日)	8/4 (月)	8/5 (火)	8/6 (水)	8/7 (木)		
東北学院高等学校・ 錦湖高等学校	入国	【仙台】 サッカー練習、学校訪問他	茨城県移動、サッカー練習	茨城県水戸市に移動 8/4 開会式・プレゼンテーション コンテスト 8/5-6 サッカー大会 を開催(両方の結果を評価し、総合優勝チームを表彰)			帰国		
矢板中央高等学校・ 富平高等学校		【栃木】 サッカー練習、学校訪問、日本の魅力理解増進他							
茨城県立竹園高等学校・ 仁川南高等学校		【茨城】 サッカー練習、学校訪問、日本の魅力理解増進他							
埼玉県立浦和東高等学校・ 通津高等学校		【埼玉】 サッカー練習、学校訪問、日本の魅力理解増進他							
習志野市立習志野高等学校・ 坡州高等学校		【千葉】 サッカー練習、学校訪問、日本の魅力理解増進他							
茨城県立波崎高等学校・ 中央大学校付属高等学校		【茨城】 サッカー練習、学校訪問、日本の魅力理解増進他							
常磐大学高等学校・ 中京高等学校		【茨城】 サッカー練習、学校訪問、日本の魅力理解増進他							
山梨県立甲府東高等学校・ 九里高等学校	入国 【山梨】 学校訪問	【山梨】 サッカー練習、日本の魅力理解増進、ホームステイ他							

3 写真

派遣



(日本語) 7月25日 サムルノリ体験 (ソウル市)

(母国語) 7월 25일 사물놀이 체험 (서울시)



(日本語) 7月26日 仁川南高校寄宿舎での交流 (仁川市)

(母国語) 7월 26일 인천남고등학교에서 교류(인천시)



(日本語) 7月26日 坡州高校とのサッカー一交流試合 (京畿道)

(母国語) 7월 26일 파주고등학교와 축구 교류시합(경기도)



(日本語) 7月27日 中央大学校付属高校訪問 (ソウル市)

(母国語) 7월 27일 중앙대학교 부속고등학교 방문(서울시)



(プログラム概要報告フォーマット)

<p>(日本語) 7月27日 中京高校訪問 (ソウル市)</p>	<p>(日本語) 7月27日 富平高校とのサッカー交流 (仁川市)</p>
<p>(母国語) 7월 27일 중경고등학교 방문 (서울시)</p>	<p>(母国語) 7월 27일 부평고등학교와 축구 교류(인천시)</p>
	
<p>(日本語) 7月27日 清溪川文化館見学 (ソウル市)</p>	<p>(日本語) 7月28日 企業訪問 東京エレクトロンコリア (京畿道)</p>
<p>(母国語) 7월 27일 청계천문화관 견학 (서울시)</p>	<p>(母国語) 7월 28일 기업방문 도쿄 일렉트론 코리아(경기도)</p>
<p>招へい</p>	
	
<p>(日本語) 8月1日 仙台空港見学 (宮城県)</p>	<p>(日本語) 8月1日 甲府東高校での剣道体験 (山梨県)</p>
<p>(母国語) 8월 1일 센다이공항 견학 (미야기현)</p>	<p>(母国語) 8월 1일 고후히가시 고등학교에서 검도체험(야마나시현)</p>

(プログラム概要報告フォーマット)

	
<p>(日本語) 8月2日 JAXA 筑波宇宙センター見学 (茨城県)</p>	<p>(日本語) 8月2日 潮来遊覧船体験 (茨城県)</p>
<p>(母国語) 8월 2일 JAXA 츠크바 우주 센터 견학(이바라키현)</p>	<p>(母国語) 8월 2일 이타코 유람선 체험 (이바라키현)</p>
	
<p>(日本語) 8月2日 ひたちなか市の祭見学 (茨城県)</p>	<p>(日本語) 8月3日 埼玉スタジアム見学(埼玉県)</p>
<p>(母国語) 8월 2일 히타치나카시의 축제 견학 (이바라키현)</p>	<p>(母国語) 8월 3일 사이타마 스타디움 견학(사이타마현)</p>
	
<p>(日本語) 8月3日 日光東照宮見学 (栃木県)</p>	<p>(日本語) 8月4日 習志野高校訪問 (千葉県)</p>
<p>(母国語) 8월 3일 닛코 토쇼궁</p>	<p>(母国語) 8월 4일 나라시노고등학교</p>

<p>견학(도치기현)</p>	<p>방문(치바현)</p>
	
<p>(日本語) 8月4日 プレゼンテーション・コンテスト (茨城県水戸市)</p>	<p>(日本語) 8月4日 プレゼンテーション・コンテスト (茨城県水戸市)</p>
<p>(母国語) 8월 4일 프레젠테이션 콘테스트(이바라키현 미토시)</p>	<p>(母国語) 8월 4일 프레젠테이션 콘테스트(이바라키현 미토시)</p>
	
<p>(日本語) 8月5日 企業訪問・亀じるし製菓 (茨城県水戸市)</p>	<p>(日本語) 8月5日 サッカー大会 (茨城県水戸市)</p>
<p>(母国語) 8월 5일 기업방문 가메지루시제과 (이바라키현 미토시)</p>	<p>(母国語) 8월 5일 축구대회(이바라키현 미토시)</p>
	
<p>(日本語) 8月5日 サッカー大会 (茨城県水戸市)</p>	<p>(日本語) 8月6日 サッカー大会 (茨城県水戸市)</p>
<p>(母国語) 8월 5일 축구대회(이바라키현 미토시)</p>	<p>(母国語) 8월 6일 축구대회(이바라키현 미토시)</p>

4 参加者の感想

派遣（日本側）

◆印象的だったこと

○ユースカップに関して

- ・今回の訪韓を通じて韓国のイメージが変わった。自分と同じように悪い印象を持っている日本人は多いと思うのでこのような交流を他の人にも経験してもらいたい。
- ・言葉が通じない中での練習、試合はきつかったが、ジェスチャーや単語を駆使して相手に気持ちが伝わった時、達成感がありとても嬉しかった。
- ・この交流を通して、新たなサッカーの仲間に出会えたので今後もこの交流を続けていってほしい。
- ・サッカーだけでなく、韓国の歴史や文化を目で見ても耳で聞いて感じられた今回の体験はとても貴重だった。
- ・混合チームを作って戦うなど、協力して楽しむ事ができて素晴らしい経験ができた。
- ・韓国の選手はフィジカルが強く、基礎もしっかり教え込まれていて、とても良い刺激を受けた。
- ・違う国の人と触れ合う機会がめったにないので、すごく貴重な体験をすることができた。

○交流した学生について

- ・最初の印象はクールで怖そうだったが、一緒に過ごすうちに責任感が強く、人にやさしくとても楽しい人たちだと思った。
- ・とても優しくて、積極的に話しかけてくれて、とても良い友好関係を気づくことができて嬉しかった。
- ・私たちの事を知りたいと思ってくれていたし、また彼ら自身の事もどんどん発信してくれた。
- ・韓国人は皆英語が上手だった。
- ・言葉は通じなくても、英語やジェスチャーで少しずつ距離を縮めていき、最終的にはベストフレンドと言われるくらいの友好関係を築くことができた。

○文化に関して

- ・食べ物は辛いものが多かったが、美味しいものばかりでとても感動した。
- ・食、サッカー、生活など様々な点で文化の違いを実感した
- ・日本と似ている文化、習慣があることを知った。
- ・日本にはない食文化がありとても印象的だった。
- ・サムルノリの体験や歴史的建造物を間近で見ることによって、韓国の歴史を肌で感じる事ができた。

○韓国・韓国人について

- ・報道をみて韓国に対し怖いイメージを持っていたが、実際は皆親切でいい人達だった。
- ・英語でコミュニケーションをとったが、韓国人の学生の発音がとてもきれいで日本より英語教育に力を入れていると感じた。
- ・街並みが日本と良く似ているなど感じた。
- ・韓国にあまり関心がなかったが、今回訪韓して韓国が好きになった。
- ・韓国人はせっかちで短気で日本人に対して良いイメージを持っていないと思っていたが、実際は優しく気さくで礼儀正しく、日本に対してすごく関心があることを知り、イメージと真逆と思った。

○その他

- ・文化は違うけれど、同じ年代の人と交流できて本当に良かった。
- ・この交流をいかして世界の人たちと交流して日本の魅力などを発信し、今後国際的な貢献ができればよいと思う。
- ・政治面では日韓関係はよくない雰囲気だが、必ず良い関係になってくれると信じ、また願っている。
- ・外国では、自分たちが良いと思った行為もその国の文化によっては違う意味でとらえられてしまうことに、文化の違いの難しさを感じた。
- ・言葉が通じなくても、心を通わせ合えば意思の疎通ができ、お互いを尊重しながら良い友になれるということを感じた。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・政治的には良い関係とは言えないが、交流してみるとお互いに仲良く過ごせたので、このような日韓関係もあるということを知ってほしい。
- ・韓国人の温かさ、優しさ、明朗さなど、韓国の良さをもっと伝えたいです。
- ・韓国の生活は日本とほぼ変わらず、みんな親切であったことを家族や学校の友達などに伝えたい。
- ・メディアが発信することを鵜呑みにしては現状は変わらない。もっと親交を深めることが重要だと思う。
- ・日本人ももっと前向きな気持ちを持ち、自ら人と接していくことが必要だなと感じた。
- ・反日感情をもっているのはごく一部の人にすぎず、多くの韓国人は親切で優しい良い心を持った人達だったと伝えたい。
- ・日本には韓国の良くない情報ばかりがあふれているが、実際はそうではないことを伝えていって日本から見た韓国の印象を少しでも良くしたい。
- ・このような交流を通して学んだことを若い世代が今後に生かし、友好的な日韓関係を築いていってほしい。

招へい（韓国側参加者）

◆印象的だったこと

○ユースカップに関して

- ・ 今回の交流を通して沢山の事を見て感じる事が出来たし、日本についてももう一度考える良い機会になった。
- ・ 日韓スポーツ交流を通して日本人の国民性と誠実さを改めて学んだ。
- ・ 日本の学生と混じってサッカー大会ができて良かった。またこのような機会があれば参加したい。
- ・ 競技場でコミュニケーションをとるために互いの国の言葉を習い、話を交わせたのが良かった。
- ・ これからもこのような交流が廃止されず続いてほしいと思った
- ・ 言葉の通じない日本の友達とサッカーの練習や試合を一緒にできたことがとても楽しかった。
- ・ 日本の学生たちのサッカーに対する熱意を感じたし、サッカーをする一人として今回のサッカー交流は本当に意味のあるものだと思った。
- ・ 外交的に両国の関係は遠ざかっている感じはあるが、今回のサッカーやホームステイなどの交流は両国の関係改善に微弱ではあるが役立っていると感じた

○交流した学生について

- ・ 宿舎に戻った時に靴を脱ぎっぱなしにせず、きちんと整理していたことに驚いた。
- ・ 皆とても親切で別れがつかかった
- ・ 誕生日に日本人の友達から祝ってもらったのが嬉しく幸せだった。
- ・ 互いに学ぶところが多く、選手たちがより一層成長したような気がする。
- ・ 言葉は通じなかったがジェスチャーだけでも気持ちが通じた感じがした
- ・ グラウンドで日本の友達を楽しんでいる姿を見てこちらでも楽しかったし、学ぶところも多かった気がする。
- ・ 一緒に生活した2週間は本当に楽しかったので、機会があればまた一緒に試合がしたい。
- ・ 部活動を一生懸命行っているところをみて学ぶ点が沢山あると思った
- ・ コミュニケーションをとるのが難しかったが、その難しさが逆に楽しかった。またいつか彼らと一緒にグラウンドを走ってみたいと思った

○文化に関して

- ・ 食事をしながら日本の行儀作法を学べたのが良かった。
- ・ 日本の文化が好きになった。
- ・ 着物を着て歩き回ったことが楽しかった
- ・ 食卓にスプーンがない場合が多く汁物が飲みにくかったが、時間が経つにつれ慣れた。
- ・ ホームステイ先で日本の踊りを習い、他の国の文化を感じる事が出来て良かった。

○日本・日本人について

- ・他人に迷惑をかけないようにすること、嫌なことも率先して行う姿をみて自分も見習わなければと思った。
- ・歴史的に日本に対して嫌な感情を持っていたが、礼儀正しく親切な姿に嫌悪感がなくなり良い感情だけが増えた。
- ・日本人は気難しいと誤解していたが、実際はとても優しく親切だった。
- ・韓国とは違い湿度が高く暑かった。
- ・最近の日韓関係の悪化で日本に来ることに不安を感じていたが、予想外に親しくなりいろいろと良くしてもらったことがとても印象に残った。
- ・日本は敵だという警戒心を常に持っていたが、今回の交流を通して日本の印象が良くなり、良い日本人が多いことを知った。
- ・自国の文化を守り、しっかり保存している良い国だ
- ・ホームステイ先の家族が歓迎してくれ、親切に接してくれたことが一番印象的だった。

○その他

- ・仙台空港で津波の写真を見た時、本当にひどいことが起こったんだと思った。
- ・日本の宇宙科学はとても立派だった。
- ・初めて日本に来たときは食べ物も匂いも気に入らず、日韓関係の問題もあって好きではなかったが、今回の交流で日本の学生と一緒に色々なことを経験したことで自然に情がわき親しくなれた。短い期間だったが楽しく印象深い経験だった。
- ・良い思い出を残すことが出来た。日本をまた訪問したい。
- ・タバコが喫煙区域だけでしか吸えないということが印象的だった。
- ・日本人の友達は情が深く離れたくないと思うほど仲良くなれた。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・周囲の人たちに日本人だからと言って、皆悪い人ではないということを伝えたい
- ・韓国の友達に日本は本当に良い国だと話してあげたい。
- ・日本に対して良くない印象を持っていたが、実際に確認もせず周りの話だけをきいて判断していた事は良くなかったと感じた。
- ・日本人の誠実な姿と親切な態度は韓国の学生や日本を良く知らない人達に伝えたいと思った。
- ・市民意識が素晴らしく、韓国も見習わなければならない点が多いと感じた
- ・交流事業を通して個人が仲良くなり友達になることで両国間のもつれがなくなると思う。